

## 第二期 福井市子ども・子育て支援事業計画 令和5年度実績及び令和6年度計画(施策別) 抜粋

【令和5年度 実績、成果】(新たに取り組んだ事業、既存事業を拡充したもの等)

事業No.	事業名	担当所属	令和5年度 実績、成果
6-1	結婚生活スタートアップ 応援事業	女性活躍促進課	夫婦の合計所得500万円未満の新婚世帯に対して、新生活のスタートアップに係る費用を最大10.0万円補助した(令和5年10月から開始)。「補助制度が結婚へのきっかけの1つになった」とアンケートで回答した割合が67.5%となっており、結婚を希望する若者を後押しすることができた。 結婚生活補助金 対象経費:住宅賃借費用や引越費用等 申請件数:58件 結婚支援金 対象経費:指定なし(家電・挙式費等を想定) 申請件数:107件
18	乳幼児期の健康教育及び相談	こども家庭センター (健康管理センター)	にこにこ相談会では、妊婦も対象としたことで、妊娠中から妊婦の不安に寄り添い適切な指導助言を行うとともに、妊娠期から子育て期を通した相談支援に努めた。
29	私立教育・保育施設等 整備補助事業	こども保育課 (子育て支援課)	低年齢児の定員に不足が見込まれる九頭竜区域において、低年齢児の定員拡充を行った私立こども園に補助を行ったことで、低年齢児の受け入れ体制の強化を図ることができた。
33	放課後児童健全育成事業	こども育成課 (学校教育課放課後児童育成室)	・各地区の利用状況から、受入体制の整備等を行った。 ・社南地区の学童保育事業において、旧至民中学校が老朽化したため同施設内の旧治水記念館を改修し移設 ・旧明新公民館を長寿命化するための屋上防水工事を実施 ・令和6年度受入れに向け、木田地区および社南地区において新設、中藤島地区および和田地区で施設の改修工事を行い定員を拡大 ・高学年の受入を推進するため、森田地区にて低学年の早期お迎えによる割引を行う事業を試行
45	医療的ケア児支援	障がい福祉課	・医療的ケア児等コーディネーター研修を新たに6名の方が受講し、交流会を3回開催した。 ・医療的ケア児支援体制整備や災害時支援について、協議会で当事者より意見をもらいながら協議を行った。
93	北部地域学校規模適正化事業	教育総務課	九頭竜中学校について、敷地の造成工事を進めたほか、建築工事に係る実施設計を完了させ、工事着手した。また、森田中学校の校舎増築工事が完了した。
95	地域子育て支援拠点事業	こども政策課 (子育て支援課)	新型コロナウイルス感染症対策として実施してきた人数制限を廃止し、施設の規模に応じた定員設定による運営を行った。 また、清水区域から撤退する事業者の代わりに、新たな事業者を募集・決定した(令和6年4月開始)。
96	すみずみ子育てサポート事業	こども政策課 (子育て支援課)	令和6年2月からは、夜間・早朝にも対応可能な居宅訪問事業者を1者追加するなど、サービスの拡充を図った。
117	女性活躍応援事業(家庭編)	女性活躍促進課	新たに、家事の時間や手間を省く工夫や、家事が楽しくなるコツを男性に体験してもらう「パパ家事応援講座」を開催した。 講座 開催数3回 参加者数59人
122	女性活躍応援事業(企業編)	女性活躍促進課	モデル企業3社にアドバイザーを派遣し、男性育休を促進する制度構築や仕組みづくりなど、各社の課題に応じた独自の取組を行った。また、モデル企業の取組内容を取りまとめ、市ホームページやSNS、テレビ等により市内企業に広く周知することで、ワーク・ライフ・バランスが図られた職場環境づくりを推進した。

【令和6年度 計画】（新たな取組や事業を拡充するもの等）

事業No.	事業名	担当所属	令和6年度 計画(一部抜粋)
23	乳幼児期の食育の推進	こども家庭センター(健康管理センター)	こども家庭センターにおいて、食育推進のための栄養士による教室に加え、保健師による乳児期の成長・発達のポイント等を含めた教室も実施する。
36	学校不適応対策推進事業	学校教育課	限られた人員で充実した支援を目指すため、通室生の規範意識の向上を目指す取組や入室に関する基準作成を行っていく。
37	児童虐待防止等事業	こども育成課	食事の提供以外に体験型学習などを補助メニューに加えることで、多種多様なこどもの居場所を創出するため、実施団体に対する補助を実施する。
38	児童虐待防止普及啓発事業	こども家庭センター	妊娠から出産、子育てに至るまで、こどもに関して気軽に相談できるワンストップ窓口として、相談を受け確実に支援につなぐ体制を整え、育児ストレス、児童虐待、ヤングケアラーなど、様々な問題の早期発見、対応につなげる。
55 59	子どものまなび支援事業	こども政策課	生活困窮世帯やひとり親家庭等の子どもが、生活習慣や学習習慣を取得できるよう支援する学習支援教室を実施する。(市内6か所) 令和6年度より、1か所(森田教室)追加
65	英語活動推進事業	学校教育課	ALTを2名増員し、市内全小学校の3～6年生の外国語活動・英語科の授業のうち、50%はALTとのチームティーチングができるように配置し、ALTが授業内外で教科担当教諭等の支援を行う。
73	情報モラル教育の推進	学校教育課	市プレママ教室で、子どものインターネット利用に関する啓発チラシを参加者に配布する。
93	北部地域学校規模適正化事業	教育総務課	九頭童中学校の建築工事を進めていくほか、グラウンドや外構整備の着手に向けた準備を進めていく。また、森田小学校2校化を見据え、森田中学校の長寿命化改修に向けた実施設計を行う。
101	児童手当給付事業	こども政策課	令和6年10月からは、支給期間を高校生年代まで延長とする等の制度拡充を予定。
102	子ども医療費助成事業	こども政策課	令和7年1月診療分以降は、小学生以上の児童に求めている自己負担金を完全無償化する。
105	2人っ子・3人っ子支援	こども保育課	令和6年9月からは第二子の保育料を完全無償化にする。
129	学校体育施設開放事業	教育総務課	地域クラブ移行に向け、制度内容(使用料含む)の見直しを行う。